

# 防災だより

平成 25 年 6 月第 13 号  
下田市市民課防災係  
Tel.0558-36-4145

平成 25 年 5 月 28 日、国の中央防災会議の作業部会「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」最終報告では、発生前の予知については「困難」とし、被害の絶対量を減らす「事前防災」の取り組みが重要と位置づけました。静岡県では東日本大震災を受け、平成 23 年 8 月の総合防災訓練から突発型の震災に対応した訓練を実施し、「予知に頼らない防災態勢づくり」を進めています。来年度は賀茂全域で取り組む大規模な総合防災訓練が予定されています。市としては国の最終報告や静岡県第 4 次地震被害想定を踏まえ、静岡県、近隣 5 町と協力しながら、より実践的な総合防災訓練の開催に向けて準備を進めていきます。

## ●「南海トラフ巨大地震対策検討ワーキンググループ」(WG) 最終報告概要について

WG は調査部会を設置し、南海トラフ巨大地震の発生を予測できるか検討してきましたが、過去の南海トラフ沿いで起きた地震の発生が多様であることから、巨大地震を予測することは「不確実性を伴い困難」と結論づけられました。

このため WG は、「減災」のための「事前防災」の重要性を強調し、「住民一人一人が主体的に迅速に避難することが最も重要」として、これを支援するため防潮堤整備などのハード対策、避難計画などのソフト対策を有効に組み合わせることを提言しました。

具体的には、情報手段の多重化、学校での防災教育の充実、津波ハザードマップの作成・周知などが挙げられました。また被災範囲が広いこと、国や自治体の支援が遅れることを想定し、自宅を失った高齢者、障害者ら弱者を優先して避難所に受け入れる「トリアージ（選別）」の導入や国の防災基本計画で「3 日分」が目安だった家庭での備蓄食料を「1 週間分以上」にすることを促しています。さらに医療機能を確保するために、被災後の野外病院設置も提言しています。

## ●平成 25 年度における下田市の主要な防災対策について

### 1. 下田市地域防災計画改訂及び災害時職員初動マニュアルの作成

下田市の防災の要である「下田市地域防災計画」を静岡県第 4 次地震被害想定や静岡県地域防災計画を踏まえながら現行防災計画を改訂します。また南海トラフ巨大地震クラスの大規模災害時に職員が対応できるよう「災害時職員初動マニュアル」を作成します。

### 2. デジタル防災行政無線共同整備工事

静岡県と共同で「デジタル防災行政無線」を整備します。市内小中学校などの広域避難所にデジタル防災行政無線を配備し、市災害対策本部との連絡手段として活用します。また、静岡県と今回共同で整備する他市町との相互通信が可能となり、災害時の連絡手段として広域で活用できます。

### 3. 津波ハザードマップの作成

静岡県第 4 次地震被害想定で示される津波浸水域を基に、避難所や津波避難ビル、各自主防災会で想定している避難場所などを検証し、大規模災害に対応できるハザードマップを作成します。

### 4. 津波避難施設（下田幼稚園避難路等）工事

南海トラフ巨大地震に伴う津波によって、広範囲にわたり浸水することが予想されるため、人口が多く高台が少ない地区である旧町内に、下田幼稚園とその近隣区域に対応する津波避難施設（避難路）を整備します。

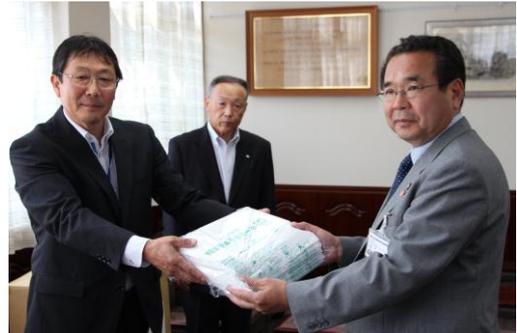
## ●赤十字減災セミナーについて

5月21日、白浜小学校児童や保護者を対象に日本赤十字社静岡県支部主催による赤十字減災セミナーが開催されました。日本赤十字社が、災害に対応するために持っている様々なノウハウを参加者に伝えました。児童や保護者からは「新聞紙で作るスリッパを家で使いたい」「教わったことをいろいろな人に教えてあげたい」などの声が聞かれました。



## ●災害用簡易トイレの寄贈について

5月22日、ネッツトヨタ静岡(株)から、昨年度に引き続き下田市へ災害対策用簡易トイレを寄贈していただきました。いただいた防災用品は、災害時に有効活用できるよう市内広域避難所に配備します。



## ●下大沢区土砂災害防災訓練について

6月2日、下大沢区土砂災害防災訓練を実施しました。市、県、警察、地区住民など77名が参加し、土砂災害に関する防災講座や避難所の開設、危険箇所の確認などを行いました。市内の土砂災害危険箇所については静岡県統合基盤地理情報システムにて確認 (<http://www.gis.pref.shizuoka.jp/?mp=9001-1>) できます。6月は土砂災害危険防止月間です。ぜひ一度、自分の家の安全性についてご確認ください。



## 全国瞬時警報システム（J-ALERT）の試験放送を実施します。

地震・津波や武力攻撃などの緊急時に、全国瞬時警報システム（J-ALERT）から送られてくる国の緊急情報を、同報無線を用いて市民の皆さんへ確実にお伝えするため、下記の日程で試験放送を実施します。この機会に、市民の皆さんも、短い時間にあわてずに身を守る行動について考えてみましょう。

記

日 時 平成25年6月28日（金）午前10時15分頃

放送内容 （上り4音チャイム）＋（こちらは下田市です。）＋（只今から訓練放送を行います。）＋（緊急地震速報チャイム音＋緊急地震速報。大地震です。大地震です。＋これは訓練放送です。）×3回＋（こちらは、下田市です。）＋（これで訓練放送を終わります。）＋（下り4音チャイム）」